

令和 5 年度介護保険事業特別会計予算（案）主な事業の概要

1 令和 5 年度当初予算のポイント

- ・第 4 次加須市高齢者支援計画に位置付けた事業を着実に推進する。また、第 5 次加須市高齢者支援計画の策定を行う。
- ・高齢者相談センターの機能の強化と業務の質の向上を図る。
- ・介護人材の育成・確保を図る。

2 事業の概要

(1) 介護人材確保対策事業（総務費）

多様な人材の介護分野への参入促進及び介護資格の取得を支援し、市内介護施設等に従事する介護人材の確保を図る。

令和 5 年度は、令和 3 年度から実施している「介護に関する入門的研修」を引き続き開催し、研修欠席者への補講実施により研修体制の充実を図る。

(2) 高齢者支援計画策定事業（総務費）

令和 6 年度から令和 8 年度までの 3 年間を計画期間とする第 5 次加須市高齢者支援計画の策定を行う。

(3) 高齢者相談センター運営委託事業（地域支援事業費）

市内の 6 箇所の高齢者相談センターの運営を社会福祉法人に委託し、地域住民の心身の保持及び生活の安定のために必要な援助を行う。

①センターの運営

包括的支援事業（総合相談支援、権利擁護支援、包括的・継続的ケアマネジメント支援）及び指定介護予防支援等の事業に従事する専門職の職員の配置及びセンターの運営に係る事務。

令和 5 年度は、高齢者人口等の増加に対応するため、一部の高齢者相談センターの職員を増員するための予算を措置。

②地域ケア会議の開催

地域住民やケアマネジャー等から報告を受けた支援困難事案等を解決に向けて検討し、支援体制の構築等を行う地域ケア会議の開催。

※令和 5 年度開催回数(計画回数)198 回（令和 4 年度：194 回）

③生活支援体制整備（地域ブロンズ会議の運営支援）

地域で高齢者を支え合う仕組みについて検討し、実践する「地域ブロンズ会議」の活動継続のための支援。

④認知症総合支援

認知症ケアに関する相談支援や認知症の早期発見・早期対応を支援する認知症初期集中支援チーム員活動及び認知症地域支援推進員活動。

※ 令和 5 年度事例提供予定数 延べ 20 件（令和 4 年度：延べ 18 件）

⑤一般介護予防

次の①から③までの介護予防業務

- ① 地域住民や団体等を対象とした介護予防に関する普及啓発
- ② ひとり暮らし高齢者等の要介護状態になるリスクを把握し、要介護状態になることの予防又は状態の悪化の防止を図るための訪問及びアセスメントの実施
- ③ 住民主体の通いの場である「ふれあいサロン」の発足及び活動継続のための支援活動